



東京金山会通信 No.16

東京金山会 広報担当 (藤山善夫)
☎080-5525-0435
✉fujiyama.d.siren@ae.auone-net.jp



我が故郷金山町へ帰省する時に通る上台坂、東京から約480キロ地点です。ここを通過する時に春夏秋冬、色々な景色が視線に入ると「金山へ帰ってきたぞ〜」と思う瞬間が、運転の疲れを吹き飛ばしてくれます。年を重ねる事にふるさとが恋しくなってきましたね!

本格的な夏を迎える季節になりましたが雨模様の日が続いています。梅雨の季節は雨がしとしと、あじさいの青色が目保養になりましたが、数年前から梅雨も台風と間違えるような風雨です。これも温暖化で地球全体に異変がおきているのでしょうか?今年に入ってから、新型コロナウイルス感染症の影響で自粛続きで大変でした。緊急事態宣言が解除されましたが、まだまだ感染者数が減少しません。「新しい生活様式」に気をつけながらみなさんで協力して乗りきりましょう。夏はすぐそこまで来ています!

…お知らせ…
「都会でがんばる金山町出身者」を募集中です。
自薦、他薦、年齢は問いません。我が故郷金山の思い出を語って頂けないでしょうか?東京金山会 広報係までご連絡をよろしくお願いたします。

【都会でがんばる金山町出身者】
都会での生活を夢見て故郷をあとに、都会での荒波にもまれながら故郷を思い、がんばっている皆さんを紹介していきます。
4人目は森川 麻衣さんです。

羽場出身の森川 (旧姓星川) です。金山高校卒業後、上京。最初は中々うまくいかずホームシックにもなりました。工場、飲食店、アパレルなどさまざまな経験をしてきました。現在は神奈川県横浜市で専業主婦として夫と2人の子供と4人で暮らしています。毎日大騒ぎですが幸せを感じます。そして4ヶ月に1回位は子供と金山に帰省する事が楽しみとなっています。帰るたびに素敵な町で育ったなと思います。



森川さんご家族

No.174 「森の子ども図書コーナー」 交流サロンぽすと内



『おなみだぼい』
(後藤美月/文・絵
株式会社ミシマ社)

授業の時先生の言うこと分からなくて涙こぼれそうときありますひとりぼっちの場所に来て涙一粒落ちました投げました!私のお気に入りのほんかち!涙するずるパンの耳でぬぐって投げました!うまうまかかなかったり、不公平だと思ふ気持ちが溜まりすぎると、辛くなってしまいます。そんな時は、この本を開いてください。固くなった気持ちをじんわりゆっくり和らげてくれる心の中の場所を思い出させてくれます。どうか、そこにトゲトゲした気持ちを涙と一緒に全部ばいばいして下さい。



※()内作者名

日本の星ツーリズム / (縣秀彦) 星を楽しむ天体観測のきほん / (大野裕明) ことばにできない宇宙のふしぎ / (エラ・フランス・サンダース) キャラクターでわかる星と宇宙 / (藤井旭) もしも月でくらしたら / (山本省三)

地球一やさしい宇宙の話 / (吉田直紀) 宇宙の終わりってどうなるの? / (佐藤勝彦) 星と星座パーフェクトガイド / (藤井旭)

今月は8冊!

「図書室だより」

中央公民館内 9:00 ▶ 16:00

『宇宙ミュージアムでの1日』
(トム・アダムズ/大日本絵画)
私達の住む地球は、広大な宇宙の中のほんの小さな惑星です。大気圏のあなたにある漆黒の宇宙はとも遠くまで広がっています。想像もつかないくらい多くの恒星や惑星、不思議な現象を6つのテーマに分けて学びます。飛び出しやめくり、つまみひきなど、楽しいしかけがいっぱい!



『せつない夜空のはなし』
(森山晋平/三才ブックス)
「ブラックホールって何?」「宇宙は最後、どうなるの?」疑問を持って、答えを探さなかつたことはありませんか?そんな夜空や宇宙のふしぎを「せつない」という視点から紹介します。月が地球からちよつとずつ離れていったり、宇宙にもごみ問題があったり…。夜空や宇宙は「せつない事実」であふれています。



ふんばい

金山杉俳句会報 第四二回

かねやま紅風会

山吹きの雨に濡れ咲く旧歩道 考の夢たぐる眸の先桐の花	星川 きえ子	亡叔父の忌を納めて迎ふ梅雨入かな 夏空と語り合ひしや野良仕事	荒屋 阿部 勝子
菓燕や身を乗り出して餌ねだる 捨て在りしカボチャの新芽育てけり	岸 あき子	飾りたる武者人形へ祖父の影 葉をゆらし居場所探しの雨蛙	荒屋 関 喜美子
菅蒲湯に潜りて孫ら鼻抓む 涼風の楚々と音無き朝清し	阿部 かずよ	菖蒲風呂幼き頃の温さかな 仏壇へひと枝折りぬ濃紫陽花	菅越 庄司 けみ子
コロナにも時は移ろひ初夏の風 宵の雨雫集めて花菖蒲	高橋 洋子	過ぎし日のアルバム巡る夏の風 青天へ横文字きざむ夏の風	七日町 柴田 栖静
世話好きが母似の子なり濃紫花 よく切れる母の和鉄明易し	鶴沼 よし子	夏空に心遊ばす日がなかな 絵となりし青葉の繁る堂の池	七日町 青柳 キエ子
老体の日課はげます柿若葉 梅の実や臍算盤と桁違ひ	羽場 坂本 徳太郎	子育ての終へて居残る親燕 人も無く崩れ母屋の梅雨悲し	上台 阿部 一步
麦秋や大手ひろげて深呼吸 怖しや巨木はなれぬ日雷	七日町 村松 奈風		

“四季奏でるまち”金山町フォトコンテスト開催!

第12回をおかえた、「四季奏でるまち」のフォトコンテスト。今回もデジタル作品のメールご応募も受け付けます。ぜひお気軽に、たくさんご応募ください。お子さまからの作品もお待ちしています!

◎応募期間
応募締切り：令和3年1月31日(日)
作品テーマ：『四季奏でるまち。金山』
金山町内の四季の自然や風景、日々の暮らしなど

◎応募方法・応募資格
【プリント作品】
◎役場へ郵送か持参 / 4ツ切り・4ツ切りワイド・A4サイズのプリント
・お一人様、何点でも応募可能です。
・作品1点につき、1枚の応募票を必ず添付してください。
【デジタル作品】
◎メール添付 / ご応募メールアドレスは以下となります。
メールアドレス：photo-contest@town.kaneyama.yamagata.jp
※サイズは問いませんがデータ容量は5MB以内。
※応募データを未加工・未処理にてA4サイズにプリントし審査を行います。
・お一人様、3点まで。作品1点につき、1通のメールでご応募ください。

◎賞
●最優秀賞
【シェーネスハイム金山宿泊券 (2名分) + 金山町の特産品】
●子ども大賞
【特産品 + 図書カード (15,000円程度)】
●優秀賞
【特産品 10,000円程度】
●入選
【特産品 5,000円程度】
●佳作
【特産品 3,000円程度】

◎役場産業課
(金山町フォトコンテスト係)
☎52-2111 (内線402・407)

◎詳細は下記URLから確認できます。
URL：<https://www.town.kaneyama.yamagata.jp/event>